

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	図書除菌機設置事業				
2. 担当部署	教育部	担当課等	迫図書館		
3. 事業の概要	<p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、休館したこと等により来館者(利用者)が激減しており、除菌機を設置することにより以前のように安心して利用者が来館できるよう利便を図る。</p>				
4. 事業の目的	<p>図書館利用者が新型コロナウイルス感染症から安心して来館し、図書資料を利用することが出来るように除菌機を設置する。</p>				
5. 事業対象	市内居住者、市内に通勤・通学している者				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	2,200千円	執行額	2,200千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	効果があった				
9. 事業評価理由	<p>12月15日、市内の各図書館に除菌機を設置し、利用を希望する来館者が、自由に使用出来る様にしている。</p> <p>設置後、市内での新型コロナウイルス感染拡大、福島沖地震による迫図書館への被害などで来館者は前年度の同じ時期に比べると7割程度と大きく減少しているものの、貸出者・貸出冊数も減少しているが1割以内であり、一定の効果はあったと思われる。</p> <p>また、返却されアルカリイオン洗浄液で拭き取ることが出来ない雑誌などの資料を、職員が除菌機を使用することで、利用者に安心を与えている。</p>				
10. 事業課題	—				
11. 課題の要因	—				
12. 令和3年度の方向	事業終了				